

# 海貨通関業務 電子文書管理 ウェブセミナー

テレワークや在宅勤務が普及し、テレワークできる業務、できない業務、そのことから部門ごとの事情が明確になりました。通関業務のテレワーク推進では委任状や契約書など書類のデータベース化が重要です。海貨通関業務で実際に使える電子文書の活用をご紹介します。



2020年6月吉日 関西総合システム株式会社

**主催** 関西総合システム株式会社

**共催**

eBASE株式会社

日本電気株式会社

NECソリューションイノベータ株式会社

## ◆7月15日(水) 14:00-15:00

### 通関業務におけるAI-OCRの有効活用

通関士不足、今後の輸出入量の増加を見込み、通関業務の効率化が重要となってきています。

しかしながら、AI-OCRの活用やペーパーレス化での効率化がなかなか進まなかったのは、通関業務で使用する帳票の特性によるものが大きいと考えます。

最近のAI-OCRとは、選択のポイントとは、業務効率化に必要なポイントをご紹介します。

日本電気株式会社  
NECソリューションイノベータ株式会社

### 商品確認支援ソリューション

多くの通関士が課題と感じるHSコードの実績管理・商品確認書・商品画像の管理。顧客の商品を一元管理し商品情報に関わる様々な業務を効率化します。

eBASE株式会社

## ◆7月29日(水) 13:30-14:00

### ブッキング依頼管理ソリューション

メールで受付、エクセル管理しているブッキング依頼をWebで受付・データベース管理。

また、ブッキング情報はWeb上で顧客に適切に開示、問い合わせ業務の効率化を図ることができます。

eBASE株式会社

## ◆8月5日(水) 13:30-14:00

### ドキュメント管理ソリューション

委任状、契約書など様々な文書を一元管理。

職責に応じた開示・非開示、CRMや名刺管理システムなどと連動し顧客にまつわる様々な情報を適切かつ効率的に管理することができます。

eBASE株式会社

## ◆8月26日(水) 13:30-14:00

### 海貨通関業務システムによる文書の電子管理

属人化しがちな通関業務。組織での業務遂行のために通関業務の電子文書保存。書類や帳票の閲覧や共有が求められています。作業継続には進捗状況把握も求められます。

関西総合システム株式会社

## ウェブセミナー参加方法

お申込みはこちら → <https://www.kisnet.co.jp/event/>

1. イベントお申込みはこちら から、参加希望イベントのプルダウンしご希望のイベントを選択。必要事項を入力しご登録
2. ご登録の確認メールが届きます
3. ウェブセミナー当日、メール記載のウェブセミナー参加URL にアクセスしご参加

## 事前準備

事前にご準備いただきますようお願い致します。

- ◆ PC、タブレット、スマートフォン
- ◆ インターネット環境（通信費は自己負担となります。）
- ◆ Zoomクライアントソフト および Zoomアカウント  
(お持ちでない場合、ウェブセミナー参加URLアクセス時にZoom クライアントのダウンロードが案内されます。)

## お問合せ

関西総合システム株式会社 営業部 行澤 誠

Mail : yukizawa@kisnet.co.jp

TEL : 06-4396-5321

<https://www.kisnet.co.jp/>